

常任説明会

体育部常任委員会とは

常任委員会とは、主に

- 体育部各部のサポート
- 一般学生向けのイベント運営
- 七大戦の運営

を行う団体。

- 総務、会計、競技、事業、広報の5つの局が存在する。

活動時間

- 常会...月曜日18:00~19:30前後
全体で集まる会議
- 当番日...毎週1回、平日16:30~18:30
受け持った仕事や各部への対応を行う
- その他、イベントの手伝い...スポーツ大会やL.A.等、年に6回程度

活動時期

- 1年生...常任の活動を通して仕事を覚える
- 2年生...自分の担当する仕事、イベント等を運営、指揮する
- 3年生...前担当者として担当者の補佐をする
- 担当者として活動するのは2年生がメイン

主な活動内容：総務局

- 各種会議の開催
→定期的な連絡会である代表委員会の開催
- 役員会
→体育部予算などの重要事項を決議する役員会の開催

主な活動内容:会計局

- 会計局はお金に関わる様々な事を行っています。

例えば...

- 各部配布金の決定
- 北雄に載せる広告集め



主な活動内容：競技局

- FA

→講師の方をお招きし、各部活動のレベルアップにつながるような情報を提供する。

- LA

→各部活間、および常任委員会との間での意見交換の場を設ける。体育部に関する様々な事項について積極的に意見を交換してもらう。

- 四賞

→1年間の活動実績や主に戦績が優れたと評価された団体、2年間あるいは卒業までの戦績が特に優れたと評価された個人に対して表彰を行う。

主な活動内容：事業局

- 各種イベントの運営

（春・秋のスポーツ大会、北雄杯駅伝、スポフェス 等）

→運動部員だけでなく、全学生を対象としたイベントの企画、運営。
全ての学生にスポーツを楽しむ場を提供する。

→新歓期間に開催するスポフェスは、各部活動への新入生の入部の促進を目的としている。

主な活動内容：広報局

- 北雄の作成、HP管理、掲示板の管理
- 北雄を作成し、新入生に体育部について知ってもらう。
- 代表委員会の資料を掲載し、各部のサポートを行う。
- また七大戦やイベント等の情報を載せ、学友会体育部の活動、大会結果を学内・外を問わず周知する。
- 掲示板を確認し、必要であれば整理する。

派遣について

派遣の目的

- 常任委員会の活動は、体育部のサポートが主となる。
- したがって、多様な部活動の意見を日常的に取り入れることが必要。

派遣のメリット

- 派遣した者を通して体育部との連絡が取りやすくなる
- 配布金が増える

現在の派遣制度

- 4~5月 一般からの入部
一部の部からの任意派遣
- 8~9月 任意派遣を募集する
- 10~11月 不足している人数分を派遣する部をグループ別会議で決定する

現在の派遣制度

- 強制派遣を決定するグループ別会議において毎年議論が難航し、長時間拘束してしまう上に納得した結果が得られないことが多い



- 強制派遣を話し合いで決めるのではなく、持ち回りにする
- 強制派遣の持ち回りは七大学でも採用している大学もある

持ち回り

- 例：常任委員が3人足りない場合...
 - 1、A部→前年度派遣のため免除
 - 2、B部→派遣
 - 3、C部→派遣
 - 4、D部→派遣
 - 5、E部→来年度以降に持ち越し

持ち回りのメリット

- グループ別会議を行う必要がない
- 強制派遣の負担が平等
- 今まで派遣したことがない部が派遣することで
常任委員会のへ理解が得られる
→任意派遣の増加につながる

持ち回りのデメリット

- 人数が少ない等の理由で派遣を見送りする場合、どの程度まで各部の事情を許容すべきか
- 派遣を見送る基準を厳しくした場合、各部の活動に大きな影響を与えてしまう可能性がある
- 派遣を見送る基準を緩くした場合、モラルが崩壊してしまう可能性がある

派遣制度の今後の方針

- 来年度の役員会で派遣制度の改正を目指す
- 既に持ち回りで派遣を行っている大学の現状を聞き、参考に
にする(担当の部の部員数が極端に少ない場合の対応など)